

# あ お ぞ ら

【第121号】 平成27年 春季号

発行日 2015年3月25日

協力：朗読ボランティア 《ういろいろの会》



## 日本財団からの新「F号車」贈呈式



3月14日（土）午前11時30分から、取り壊し前のボランティアセンター中庭で、日本財団からお贈りいただいた新「F号車」の贈呈式が執り行われました。旧F号車（トヨタ・ラクティス）が更新時期を迎えたため、新たにダイハツ・ハイゼットスローパーを要望していたところ、日本財団のご厚意により、これを受け入れていただくことができました。



旧F号車

新F号車

式には来賓として三鷹市長・清原慶子様、日本財団車両チームリーダー・中村真美子様、三鷹市健康福祉部部長・伊藤幸寛様、障がい者支援課課長・野々垣聡子様、みたかボランティアセンター副所長・菅谷大介様をご列席くださいました。



式は坂本ボランティアの司会で進められ、みたかハンディキャブ宮田理事長からの御礼を兼ねたご挨拶、清原市長からのお祝いのご挨拶、日本財団中村チームリーダーの車両贈呈のご挨拶、利用会員を代表しての樋口仁氏のご挨拶があった後、中庭でテープカット、出発式が行われ、贈呈の式典を終了しました。

この模様は、元理事長水野氏のご尽力により、J:COMの取材を受け、翌日の市民テレビニュースで放送されることとなりました。写真撮影は上條ボランティアにご協力いただきました。また参加者と多くのボランティアの支えにより、成功裏に式典を終えることができました。

F号車贈呈式にご出席頂いた日本財団車両チームリーダー中村真美子様より、「あおぞら」にご寄稿いただきました。全文を掲載させていただくとともに、中村様の温かいお心遣いに感謝申し上げます



この度は車いす軽自動車の納車、おめでとうございます。

日本財団ではボートレースの売り上げの一部を財源に、海洋・教育・文化・福祉・国際等の事業を支援してまいりました。20年前より「障害の有無や年齢にかかわらず、すべての人々が地域で豊かに暮らせる社会」を目指し、車いす対応車や送迎車などの福祉車両を配備してきました。

貴会の活動はまさに日本財団が目指す社会を体現しているかのようです。貴会はまた、移送サービスが一般的でなく、有償運送制度もなかった37年前から事業を開始され、大変な苦勞をなされたことと思います。しかし、三鷹市の高齢者や障害のある方々にとって、移動の自由を確保することは生活の質の向上につながり、貴会の活動はなくてはならないものと思います。

以前に配備した車両とともに、これからも地域の方々の足となり、ますますご活躍されることを祈念しております。

日本財団車両チームリーダー・中村 真美子

## 事務所移転のごあいさつ



みたかハンディキャブ 理事長 宮田 栄一

厳しかった冬の寒さも緩み、毎年のことながらウキウキした気持ちになる今日この頃です。皆様お元気でおすごしのこととお喜び申し上げます。

三鷹市・三鷹市社会福祉協議会・禅林寺龍華会様を始めとする関係各位の多大なご理解とご支援を賜り、“みたかハンディキャブ”の活動も設立37年目を迎えることとなりました。今日までの長きにわたり我々の活動を継続することが出来ました事に感謝申し上げます。

私ども新体制となり、はや1年が過ぎようとしています。以前より課題でありました、みたかボランティアセンター建て替えによる仮事務所への移転も三鷹市を始めとする関係各位のご好意とご協力により、2月9日、無事終わる事が出来ました。利用者さんには今後とも支障の無い様に『真心と笑顔で走る“あおぞら号”』をスローガンに、安心・安全な運行による外出支援にハンディキャブスタッフ一同最善を尽くして参る所存です。今後ともよろしくお願い致します。

**名刺・はがき・封筒・  
チラシ等の印刷**  
(データ持込可)  
**印章・各種ゴム印  
ラミネート加工等**  
**全てがスピード対応!!**  
とにかく便利なお店です。  
是非一度ご来店ください。  
<http://seibundo-n.com>

文具・事務用品

# 誠文堂

TEL: 042-422-9447  
西東京市谷戸町2-9-3

## 新人ボランティア紹介

### 土屋 昭憲



26年度の1月半ばに“みたかハンディキャブ”に入会しました土屋昭憲です。1月31日、2月1日の講習会を受講しました。よろしくお願いします。

2月の始めから、吉野氏、東垣氏、野本氏、そして宮田氏の車に同乗し、運転操作や車椅子操作など教えていただきました。そして2月19日から単独運行を任せられました。利用者さんが同乗のときの運転では、ハンドルを握る手に汗がにじんできました。初めての運行ということで、コーディネーターの方のご配慮にも感謝しています。

また、事務所員の方たちの温かい励ましに、心が晴れます。

“みたかハンディキャブ”に入会した動機は、経験されている知り合いの方から紹介がありました。まだ体が丈夫な時に、福祉関係のボランティアをしてみようと思いました。分野は違いますが、人と関わる仕事を長年してきましたので、福祉関係の仕事もできるかな、と思いました。そして、“みたかハンディキャブ”のボランティア活動は、「あくまでも自発的な行動。自分のできる範囲・できる時間で活動する」の意味に共鳴したことも大きいと思います。

未熟な私ですが、これからも一つ一つ吸収しながら、皆さんと一緒に仕事をさせていただきますので、よろしくお願いします。

### 遠藤 雄一



上連雀在住の遠藤雄一と申します。三鷹の土地にも慣れてきて、何か市民の皆様と協力連携活動が出来ないかと探していました。市報でこの活動を知り応募しました。

もともと運転が好きな私にとっては、やりがいのある活動でした。しかし、ただ運転が好きだけでは出来ないこの活動は、利用者さんの立場になって、安心・安全・快適を自分に言い聞かせ頑張っています。

これからも ハンディキャブを利用して良かったと言われるようになっていきたいと思っています。



## 運転ボランティア募集中 あなたの力が必要です！！

私達は、福祉車両「あおぞらA～H号車」の8台を使用して、障がいや高齢のために移動が困難な方の外出をお手伝いしています。この「あおぞら号」を運転してくださる方を募集しています。ご応募をお待ちしています。またお知り合いの方がいらしたら、是非ご紹介ください。

NPO法人 **みたかハンディキャブ**

TEL 0422-41-0185までご連絡ください。

三鷹市下連雀8-6-15

“いなげや”のあるビルの4階404号室です

この春季号に、みたかハンディキャブのご利用者中尾俊彦さんよりご寄稿頂きました。掲載させていただきます。

私は平成25年12月16日に利用会員として入会を承認して頂きました。それ以来内科、整形外科、眼科、脳神経外科等の通院に加えて昨年8月26日には救急車で搬送された阿佐ヶ谷の河北病院で肺炎の治療を受けたあと9月11日に無事、退院した際には牟礼の自宅まで長距離を運行して頂きました。

最も頻度の多い利用は、私の妻が入所している特別養護老人ホームの送迎を行なって頂くことであります。妻は重度の認知症で要介護5です。私は昨年も今年も正月元旦に催された新年祝賀会に送迎して頂きました。

みたかハンディキャブのあおぞら号は歩行困難な90歳の私にとりまして大切な移動手段であります。世の為人の為に盡すボランティアと雖も元旦ぐらいはゆっくり過ごしたいのが人情だと甚だ自分勝手な私でも考えます。然しながら皆様は心よく笑顔で対応してくださるのです。或る時、或る医院では送迎共に予定の時刻より遙かに早く診察が終わってしまった場合でも臨機応変の措置を取って頂き1時間も早く帰宅できました。

私が今まで送迎でお世話になったドライバーさんは29人の多数にのぼり、送迎回数は14カ月間に220回になります。特別養護老人ホームにも音楽、民謡、傾聴など多くのボランティアの方々がお年寄りを慰問して下さいます。

ボランティアの方々、皆様に共通して言えるのはヒューマニズムに富み強い信念、責任感、行動力をお持ちであると私は感じております。私が昭和初期、小学生の頃、校長先生が入学式、卒業式で読まれた明治23年に発布された教育勅語に「恭儉己れを持し博愛衆に及ぼし」とあります。明治天皇が諭されたお言葉、即ち勅語に古き日本人の美德をみたかハンディキャブの皆様が更に磨きをかけ特定非営利法人として利用者の送迎のみならず多種、多様の福祉につながる活動を行っておられます。

私は尊敬と感謝の念を込めて今後も利用をさせていただきます。あらためて有難く厚くお礼申し上げます。

平成27年2月

中尾 俊彦

#### 追記

心は誰にも

見えないけれど

心づかいは

誰にも見える

思いは誰にも

見えないけれど

思いやりは

誰にも見える

永六輔語録抄より



## 事務所よりのお知らせ

### 塩多 幸江さん事務所に復帰

—昨年3月31日、事情により事務所から離れていた塩多幸江さんが、本年1月5日より約1年10カ月ぶりに事務所に復帰しました。

持ち前の明るさと元気で、以前にもまして、精力的に仕事をこなしていただいています。ご利用者の皆様とも電話口を通して、日々接していますので、よろしくお願いいたします。

### 平成27年度総会のお知らせ

平成27年度総会は、5月24日（日）午前10時から三鷹市福祉会館3階で開催する予定です。万障お繰り合わせのうえ、ご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

### 事務所移転のお知らせ。

理事長ごあいさつでも申しあげましたとおり、ボランティアセンターの取り壊し、建て替えの期間、事務所を移転することとなりましたが、2月9日無事、移転を終えることができました。移転作業のため2月8日～11日の間、事務所をお休みとさせていただき、ご不便をおかけしましたこと、お詫び申し上げます。

これから約2年の間、仮事務所が、みたかハンディキャブの活動拠点となりますが、これまでと変らぬよう活動していくため、努力する所存です。よろしくお願いいたします。

なお新事務所の住所は、三鷹市下連雀8-6-15 404号室となります。



長年活動拠点としてお世話になった  
みたかボランティアセンター

### 春の交流会中止のお知らせ

恒例の春の一泊交流会は、諸事情のため、まことに残念ですが、開催できなくなりました。ご期待に添うことができなく、お詫び申し上げます。秋の交流会については、追って検討の上、改めてお知らせします。

ふぐ・うなぎ・一品料理

割烹

すなご

すなご

《大小宴会・慶祝・佛事にご利用ください》

定休日、毎週水曜日

☎/FAX 0422-79-3568

三鷹市野崎1-22-17(野崎交差点際)

株式会社  
サカイ・ヘルスケア

私たち毎日の生活を支え、人を明るくする  
元気にする福祉用具を提案します。

- 福祉用具販売
- 住宅改修
- 福祉用具貸与

定休日  
日曜・祝日  
年末年始

＜サカイ・ヘルスケア三鷹店＞  
三鷹市下連雀9-3-15  
Tel 0422-42-6811 Fax 0422-41-2722

# みたかハンディキャブ・スローガン 真心と笑顔で走る「あおぞら号」

## ゴールデンウィーク期間の運行予約締切日のお知らせ

本年もゴールデンウィーク（GW）の時期が近づいてきました。GW 期間中は、**事務所は4月29日（祝）および5月3日（日）～6日（祝）がお休み**となります。なお、この期間も運行は通常通り行います。

つきましては、GW 期間中のご予約の日程は、以下のとおりお願い致します。

運行希望日	予約締切日	
5月2日（土）	⇒ 4月28日（火）	
5月3日（祝）～7日（木）	⇒ 4月30日（木）	
5月8日（金）～10日（日）	⇒ 5月2日（土）	以降、予約締切は、従来通り運行希望日より3日前となります。以上よろしくご協力のほど、お願い申し上げます。

### 編集後記

平成27年春季号をお送りします。

日増しに春の足音は高くなってまいりましたが、まだまだ、気温の変動は激しく、体調を維持するには厳しい状態ですね。

みたかハンディキャブも、課題であった新事務所への移転も無事終了し、ご利用者の皆様のご要望にそえるよう体制を整えていくため、努力しております。

5月24日には総会も控えております。皆様の一層のご支援、ご協力をお願いする次第です。 T

## 発行 NPO法人 みたかハンディキャブ

〒181-0013

三鷹市下連雀8-6-15-404

TEL 0422-41-0185

FAX 0422-41-0274

E-mail : mcab3@jcom.zaq.ne.jp

ホームページ : みたかハンディキャブ

### ☆みたかハンディキャブ緊急連絡先☆

\* 事務所時間外「17:00～翌9:00、日祭日」で発生した翌日および当日朝のキャンセル等で緊急に連絡が必要な案件は緊急連絡先へ連絡をお願いします。

\* なお、前日確認・予約はできませんので、ご理解の上、ご利用下さい。

東垣副理事長・運行責任者 080-1102-7281

万一、上記連絡先で連絡が取れない場合のみ、下記にご連絡下さい。

宮田理事長 090-4833-3541

吉野副理事長 090-5324-5744

野本副理事長 080-3256-8660